

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【公開番号】特開2007-221607(P2007-221607A)

【公開日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2007-033

【出願番号】特願2006-41661(P2006-41661)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月17日(2009.2.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部機器と通信する通信手段と、
被写体を撮像する撮像手段と、
前記撮像手段により撮像された画像データを記録媒体に記録する記録制御手段と、
前記通信手段により前記画像データを外部機器に送信する送信手段と、
前記外部機器における画像データを記憶するためのメモリの空容量を取得する取得手段と、
前記外部機器への画像データの保存が指示されている場合、前記取得手段により取得した前記空容量を基に前記撮像手段により撮影可能な画像の枚数を算出する算出手段と、
前記撮影可能な画像の枚数を出力する出力手段と、
を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記撮像手段により撮像された画像データの記録先を当該撮像装置と前記外部機器のいずれか、或は両方に指定する指定手段を更に有することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記指定手段により画像の保存先として前記外部機器及び撮像装置が指定された場合、前記記録媒体の空き容量と前記外部機器のメモリの空き容量との内、少ない方の容量を基に前記撮影可能な枚数を算出する手段を更に有することを特徴とする請求項2に記載の撮像装置。

【請求項4】

前記送信手段により送信した前記画像データの容量に応じて、前記外部機器における画像データを記憶するためのメモリの空容量を計算する計算手段と、

前記計算手段による計算に基づいて、前記撮像手段により撮影可能な画像の枚数を更新する更新手段とを更に有することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項5】

前記撮影可能な画像の枚数が1以下の場合、前記撮像手段による撮影を禁止する禁止手段を更に有することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項6】

前記撮影可能な画像の枚数が1以下の場合、警告表示する手段を更に有することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項7】

前記指定手段により画像の保存先として前記外部機器及び撮像装置が指定された場合、前記撮像装置及び前記外部機器における撮影可能な画像の枚数をそれぞれ表示する表示手段を更に有することを特徴とする請求項2又は3に記載の撮像装置。

【請求項8】

撮像した画像データを外部機器に送信する撮像装置の制御方法であって、
前記外部機器における画像データを記憶するためのメモリの空容量を取得する取得工程と、
前記外部機器への画像データの送信に応じて、前記メモリの空容量を更新する更新工程と、
前記メモリの空容量を基に撮影可能な画像の枚数を算出する算出工程と、
前記撮影可能な画像の枚数を出力する出力工程と、
を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】撮像装置及びその制御方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、撮像装置とその制御方法に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本願発明の特徴は、撮像装置からの画像データを受信して保存する外部機器のメモリ残量に基づいて撮影可能枚数を確認できる撮像装置及びその制御方法を提供することにある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

第1外部表示部28は、主に露出制御や撮影可能枚数などの撮影に関する各種設定を表示する液晶素子である。第2外部表示部29は、主に画像処理に関する各種の設定情報を中心に表示する液晶素子である。また第3外部表示部30は、撮影画像の再生や、撮像素子15から得られた撮影画像の情報、更には撮像装置2の詳細な各種設定状態等も表示するカラー液晶素子である。尚、これら第1乃至第3外部表示部28～30は、それぞれ別々の表示部であっても良く、或は1つの表示部で実現されても良い。